

小中高アントレプレナーシップ教育全国フォーラム

総合的な探究の時間における
アントレプレナーシップ教育の活用

神奈川県立藤沢西高等学校
校長 松澤 直子

神奈川県立藤沢西高等学校



全日制普通科 8・8・7クラス
およそ8割ほどが大学へ進学

神奈川県教育委員会指定
教育課程研究開発校
(総合的な探究の時間)

文部科学省指定
DXハイスクール

スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- ・自ら課題を発見、解決し、新たな価値を創造するための「西高力」を身に付け、豊かな人生の基礎を築きます。
- ・生涯にわたり教養を磨き続ける視点からの主体的な学びの姿勢を身に付けます。
- ・自己と社会とのつながりを理解し、誠実で豊かな人間性と社会性、協調性を身に付けます。

2 カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- ・各教科の学びを横断的・統合的に活用する探究的な学びを中心とした教育課程を編成します。
- ・「西高力」を高め、幅広い教養と知識、自由な発想を身に付けることを目指した授業改善に取り組みます。
- ・部活動や学校行事で、ともに困難を乗り越えられる仲間をつくり、学び高め合い、自己肯定感を高め、地域や社会に貢献できる人材を育てる教育活動の充実に取り組みます。

3 アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

- ・中学校における学習をもとにして、理想を高く持ち、妥協せず主体的に学習に向き合う意欲のある生徒
- ・西高の「夢に向かって挑戦する文化や伝統」を理解し、前向きに努力する意欲のある生徒

西高力

知力・学力

情報収集能力

計画力

課題発見力

原因分析力

論理的思考力

発信力・受信力

協働力

メタ認知力

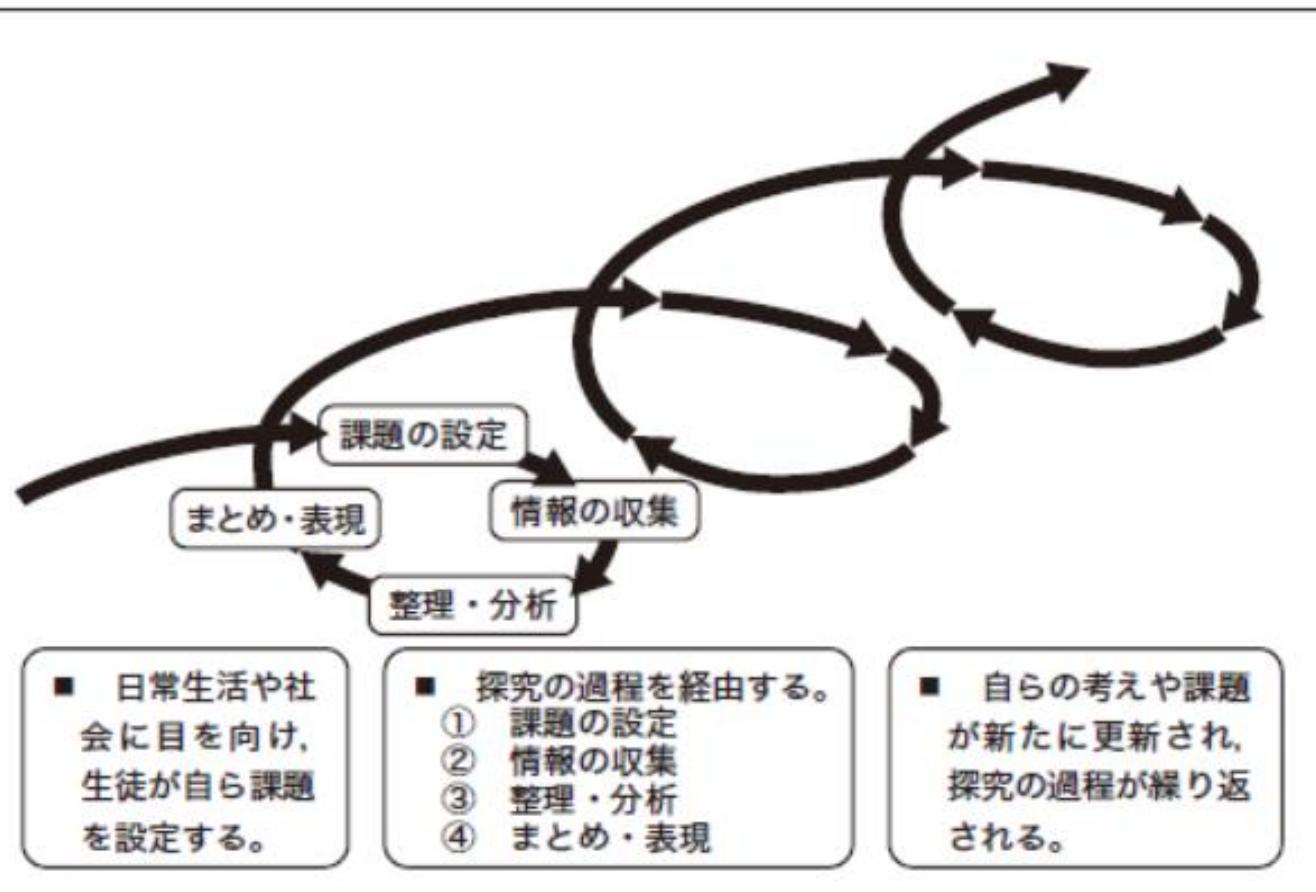
自己実現力

学校教育目標 (R6~9)

- 生徒が自ら課題を発見し、解決に向けて失敗を恐れず取り組む姿勢と、そのために必要な資質・能力を育てる中において、生涯にわたり挑戦し学び続ける力の基礎を培う。殊に、今後進展するデジタル社会に主体的に参画する力を身に付けるため、文理横断的・探究的な学びを充実させる。
- 生徒が多様な選択肢の中から自らの生き方を見つけ、道を切り拓き、社会で活躍していくために必要な指導と支援を行う。
- 安心して学べる環境の中で、生徒一人ひとりが品位と思いやりを持ち、多様な価値観を認め、他者と協働しながら、共に成長しあう学校コミュニティを築く。

総合的な探究の時間における「探究の過程」

探究における生徒の学習の姿



①課題の設定

体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもつ。

②情報の収集

必要な情報を取り出したり収集したりする。

③整理・分析

収集した情報を、整理したり分析したりして思考する。

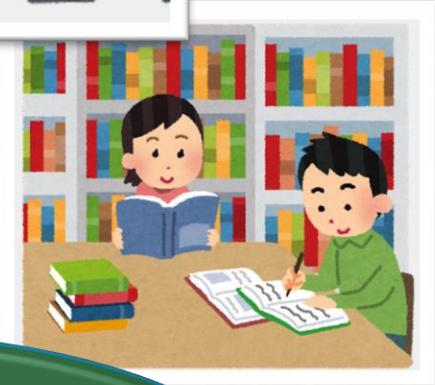
④まとめ・表現

気付きや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する。

①～④が順序良く繰り返されるだけでなく、順序が前後することや、一つの活動の中に複数のプロセスが一体化して同時に行われる場合もある。

〔探究課題の例〕

四つの課題	探究課題の例
横断的・総合的な課題 (現代的な諸課題)	外国人の生活者とその人たちの多様な価値観(国際理解) 科学技術の発展と社会生活や経済活動の変化(科学技術) 情報化の進展とそれに伴う経済生活や消費行動の変化(情報) 自然環境とそこに起きているグローバルな環境問題(環境) 高齢者の暮らしを支援する福祉の仕組みや取組(福祉) 心身の健康とストレス社会の問題(健康) 社会生活の変化と資源やエネルギーの問題(資源エネルギー) 食の問題とそれに関わる生産・流通過程と消費行動(食) 科学技術の発展と社会生活や経済活動の変化(科学技術) など
地域や学校の特色に応じた課題	地域活性化に向けた特色ある取組(町づくり) 地域の伝統や文化とその継承に取り組む人々や組織(伝統文化) 商店街の再生に向けて努力する人々と地域社会(地域経済) 安全な町づくりに向けた防災計画の策定(防災) など
生徒の興味・関心に基づく課題	文化や流行の創造や表現(文化の創造) 変化する社会と教育や保育の質的転換(教育・保育) 生命の尊厳と医療や介護の現実(生命・医療) など
職業や自己の進路に関する課題	職業の選択と社会貢献及び自己実現(職業) 働くことの意味や価値と社会的責任(勤労) など



学びの世界で

各教科の学び

主体的・対話的で深い

総合的な 探究の時間

社会生活





野球の世界で

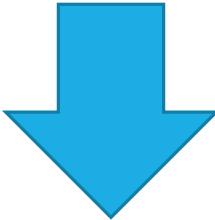
個別練習

練習試合

本番

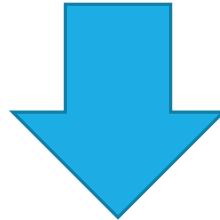
勝利

**本番の試合で勝つための
「戦術」もしくは「メンタル形成」**



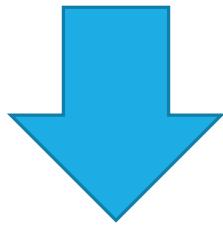
アントレプレナーシップ

**社会でよりよく生きるための
「戦術」もしくは「メンタル形成」**



アントレプレナーシップ

社会でよく生きるための 「戦術」もしくは「メンタル形成」



起業する人にだけ必
要なものではない！

アントレプレナーシップ

1年生対象 アントレプレナーシップワークショップ

- ・ 神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科
島岡 未来子 教授

講義「アントレプレナーシップとは？」

ワークショップ

1年生対象 アントレプレナーシップワークショップ

- ・ 神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科
島岡 未来子 教授

講義 「アントレプレナーシップとは？」

ワークショップ

ワークショップテーマ

もっとよい「体育祭」
にするには？

体育祭は何がよかったです？

体育祭は何が悪かったです？

インタビュー
ワーク

パートナーの
困りごとを考える

体育祭をよくするための
「課題」は？

ユーザー目線

「課題」を解決する
ためには？

もっとよい「体育祭」
にするには？

体育祭は何がよかったです？

体育祭は何が悪かったです？

インタビュー
ワーク

パートナーの
困りごとを考える

エフェクチュエーション

ユーザー目線

「課題」を解決する
ためには？

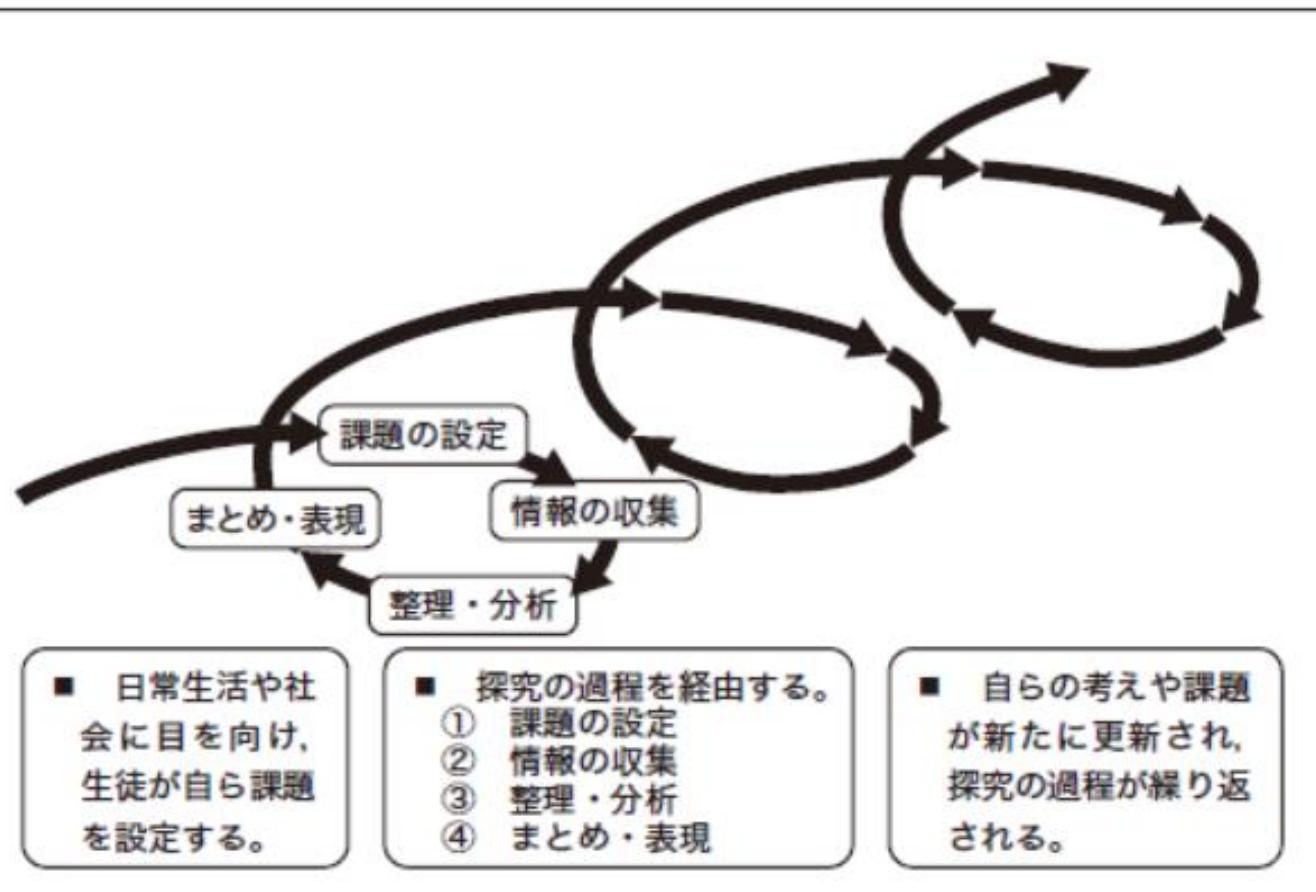
体育祭をよくするための
「課題」は？

デザイン思考

もっとよい「体育祭」
にするには？

総合的な探究の時間における「探究の過程」

探究における生徒の学習の姿



①課題の設定

体験活動などを通して、課題を設定し課題意識をもつ。

②情報の収集

必要な情報を取り出したり収集したりする。

③整理・分析

収集した情報を、整理したり分析したりして思考する。

④まとめ・表現

気付きや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する。

①～④が順序良く繰り返されるだけでなく、順序が前後することや、一つの活動の中に複数のプロセスが一体化して同時に行われる場合もある。



各教科の学び

主体的・対話的で深い

総合的な
探究の時間

社会生活

Well-
Being

御清聴ありがとうございました